

一般質問

歴史と伝説を活用した大田原市の観光について



菊池 久光 議員

教育問題について（児童・生徒の人權擁護の立場から）



本澤 節子 議員

質問…那須国造から九尾の狐、

那須与一、那須七騎、松尾芭蕉、

大田原家、大関家、そして明治

へと歴史と伝説を更に掘り起こ

し繋ぎ合わせた新たな観光ルー

トをおおたわら国造りに活かす

べきと思うが、考えを伺います。

答弁…本市はこれからの観光資

源を那須与一公や俳聖松尾芭蕉

などの歴史的人物や地域にスポッ

トを当てた観光ルートを設定し、

来訪者や来訪予定者に観光パン

フレット等で案内しています。

しかし、市内に点在する観光資

源の時代の幅が大変広く、歴史

的なあらましや繋がりが伝え切

れていない現状です。現在、旅

行者が行く先を選定するに当たっ

ては、その地域での歴史のストー

リー性を求める傾向があり、今

後の誘客を図っていくためには

多様なニーズに対応した新たな

観光ルートの設定が必要不可欠

と言われています。本市として

も観光資源の磨き上げや歴史的

魅力の発信とともに東洋大学地

域活性化研究所と官学連携事業

として首都圏に居住する若者の

視点での地域資源の発掘及び観

光メニューの検討を行っており、

これらを通し新たな観光ルート

を策定し、誘客を図っていきたく

いと考えています。

質問…将来、社会を背負って立

つ人材として尊敬する姿勢が大

切です。これは、暴力を決して

肯定しない態度につながると考

えますが、教師と子どもの信頼

関係について考えを伺います。

答弁…信頼関係が確立するよう

な人間関係づくりに重点を置い

た指導を行っています。

質問…2016年4月に施行さ

れた障害者差別解消法により、

発達障害がある子供たちに合理

的配慮をすることが義務付けら

れましたが、学校での取り組み

の現状と決意を伺います。

答弁…現在市内全ての小中学校

では、特別支援教育コーディネ

ーターを配置し、教職員や校外の

専門家、関係機関との連絡調整

を行ったり、保護者からの相談

を受けたりしています。また、

合理的配慮についても、特別支

援教育コーディネーターが中心

となり児童生徒や保護者、学校

との考えを擦り合わせながら提

供しています。個別の教育支援

計画については、現在平成29年

に告示された学習指導要領総則

に従い特別支援学級や通級指導

を受けている全ての児童生徒の

個別の教育支援計画を作成し、

それぞれの子に応じた支援に当

たっています。